

# 名古屋市博物館の魅力向上基本計画（案） に対する市民意見の内容及び市の考え方

名古屋市博物館の魅力向上基本計画（案）に対し、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

いただいたご意見の概要と、それに対する市の考え方を公表します。

なお、ご意見の内容は、一部を要約するとともに、趣旨の類似するものをまとめ、項目別に分割して掲載していますのでご了承ください。

令和4年3月

名古屋市博物館総務課

電話：052-853-2655

F A X：052-853-3636

電子メール：a8532655@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

## 実施結果

- (1) 実施期間 令和4年1月20日(木)～2月18日(金)
- (2) 計画(案)の配布場所 ○市民情報センター ○各区役所情報コーナー・支所  
○各市立図書館 ○各区生涯学習センター  
○美術館 ○科学館 ○博物館 など
- (3) 提出状況 意見提出者数 38人 意見件数 135件
- (4) 提出方法 メール19人、FAX10人、郵送4人、持参5人
- (5) 意見の内訳

区 分	件 数
<b>博物館全体に関すること</b>	11件
運営について	9件
その他	2件
<b>基本計画全体に関すること</b>	28件
コンセプトについて	12件
ターゲットについて	3件
情報提供について	5件
その他	8件
<b>資料・保管機能の強化に関すること</b>	4件
資料・保管機能の強化について	4件
<b>展示機能の強化に関すること</b>	31件
常設展示室について	27件
特別展示室について	1件
時事展示室について	2件
その他	1件
<b>学習支援機能の強化に関すること</b>	9件
全般について	3件
ライブラリーについて	4件
ワークショップについて	2件
<b>交流・連携機能の強化に関すること</b>	12件
他館等との交流、連携について	6件
賑わいの創出について	6件
<b>アメニティ機能の強化に関すること</b>	7件
駐車場について	3件
バリアフリー化について	1件
その他	3件
<b>整備に関すること</b>	33件
全般について	10件
本館について	2件
東館について	2件
前庭・カフェ等について	19件
<b>合 計</b>	135件

(6) 意見に対する市の考え方

博物館全体に関すること(11件)

運営について(9件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・PFI等の民間活力を導入してほしい</li><li>・直営で運営してほしい(2件)</li><li>・学芸員の能力を高めてほしい(2件)</li><li>・紀要やお知らせ文書を充実してほしい</li><li>・司書職等の職員を配置してほしい</li><li>・常設展を無料にしてほしい</li><li>・施設が点在し管理がしづらいのでは</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・基幹業務である調査・研究・収集・常設展・特別展・教育普及の大半は直営を想定しており、管理運営における民間事業者の創意工夫の余地が少なく、PFI方式において、経費的なメリットが出なかったため、仕様発注及び直営方式となりました。</li><li>・多様な来館者を迎えるにあたり、博物館職員・運営にもこれまで以上に多角的な視点や配慮が求められるものと認識しております。</li><li>・入館料等につきましても、受益者負担のあり方に基づいて観覧料を定めてまいります。</li></ul>
その他(2件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・埋蔵文化財センターを設置してほしい</li><li>・ボストン美術館を別館とすべき</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・敷地内は建設スペースが限られており、展示室、収蔵庫の拡張をした中で、新たな施設を建てることは困難でした。また、別館等の整備の計画はございませんが、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</li></ul>

## 基本計画全体に関すること(28件)

### コンセプトについて(12件)

#### ○意見

- 博物館の基本的な在り方を見直すことが必要
- 市域に重点を置きながら広域にも目配りをした活動をしてほしい (2件)
- 名古屋の文化を支える社会基盤を軸として博物館の魅力を向上させてほしい
- 建物や広場について様々な利用や広がりにつながるコンセプトを作してほしい
- 「名古屋にとけこむ博物館」というコンセプトはどうか
- 近年の時代の進歩についても取り上げてほしい
- 既存施設の狭あい化を課題に挙げながら新たな展示室を設けるなど、どこに焦点を置いているのかわからない
- コロナでの人々の過ごし方に対応した設計をしてほしい
- ゆとりある時間が過ごせる場として整備してほしい
- 生き生きとした活気のある、リピートしたくなる空間にしてほしい
- アミューズメント化を目指すことに反対

#### ○市の考え方

- 博物館の基本理念は受け継ぎながら、新しい博物館のあり方を考えてまいりました。魅力向上の取り組みとしましては、整備だけでなく、その後の運営での工夫もしてまいりたいと考えております。
- 展示室、収蔵庫の面積の不足とともに、新たな来館者の誘致も魅力向上の中で対応していく課題であると考えております。隣接する東館の一部に収蔵庫機能を持たせるなど、限られた敷地の中で目的に適うよう最大限配慮した計画を進めてまいります。
- 歴史系の総合博物館として、名古屋を中心とする尾張地域の歴史・文化を、時代別にバランスをとって紹介するよう計画しております。

### ターゲットについて(3件)

#### ○意見

- 幼児向けのものは他施設にもあるので博物館としては不必要
- メインターゲットを名古屋市民にしていることに同感する
- 戦略ターゲットを若年層・ファミリーにしていることに同感する

#### ○市の考え方

- 小さなお子様連れのご家庭を含む市民の方に楽しんでいただくとともに、県外の方にも尾張・名古屋の文化を知っていただくよう取り組んでまいります。

### 情報提供について(5件)

#### ○意見

- 近隣住民だが工事計画など詳しい計画が知りたい
- 休館中の情報提供を行ってほしい
- 予算規模の割に短期間のパブリックコメントで前に進む強引さを感じる
- パブリックコメントの期間を延長して広く市民の声を聴いてほしい
- 予算見積り概要も明確ではない

#### ○市の考え方

- 改修工事による休館中は、市民の皆様へ向け、整備の進捗や工事計画などの説明や、情報提供を図ってまいります。
- パブリックコメントについては市の規定に則って実施しております。今後も市民の皆様のご意見を伺う機会を検討してまいります。
- 今回公表した概算整備費は、基本計画段階での概算の整備費となっています。今後、設計等を通じて詳細を詰めてまいります。

### その他(8件)

#### ○意見

- 誰にでも開かれた場所になってほしい
- 魅力的になってほしい(4件)
- よい計画だと思った
- 若い学芸員たちの意見が反映されるとよい
- 整備の様子を録画するなど閲覧できる形で記録してほしい

#### ○市の考え方

- より多くの方に気軽に訪れ、楽しんでいただける施設になるよう取り組んでまいります。
- リニューアルの記録および情報発信について検討してまいります。

## 資料保管機能の強化に関すること(4件)

### 資料保管機能の強化について(4件)

#### ○意見

- 40年後を見据えた収蔵能力を今回確保すべき
- 活用も考えた長期的な収蔵計画を立てるべき
- 地域に返せる資料は施設を作り地域活動に任せるなどの仕組みを作るべき
- 産業遺産の観点から、収集・保管・活用を積極的に行ってほしい

#### ○市の考え方

- 隣接する東館の一部に収蔵庫機能を持たせるなど、限られた敷地の中で目的に適うよう最大限配慮した計画を進めてまいります。また、将来的には別途館外に確保することも検討いたします。
- 資料の保存と活用に配慮した収蔵計画・館の運営となるよう、検討してまいります。産業遺産の収集にあたっては今後その重要性が増していくことを認識しております。

## 展示室に関すること(31件)

### 常設展示室について(27件)

#### ○意見

- ・ここにしか見られない展示をしてほしい
- ・驚きや発見ができるような情報の伝え方・選び方を必要がある(2件)
- ・同じテーマでも小学生向け・中学生向けなど分けて楽しめると良い
- ・親子で楽しみながら学べる施設になってほしい
- ・自然科学的な展示と収蔵にも力を注いでほしい(2件)
- ・展示台の高さ等、車いすユーザーや幼児等の声と実態を踏まえてほしい
- ・展示への具体的なご提案(14件)
- ・常設展の魅力アップに期待したい
- ・多言語に対応してほしい
- ・VR、AR、MR等のICTの活用は力を入れるべき分野である
- ・触れる聞くということは視覚障害者にとって学びを広げるうえで重要なので、企画を組む際に視覚障害者の意見聴取の機会を作ってほしい
- ・閲覧時に説明が聞けるスマートフォンのアプリを作り多言語対応を図ってほしい

#### ○市の考え方

- ・歴史系の総合博物館として、名古屋を中心とする尾張地域の歴史・文化を、時代別にバランスをとって紹介するよう計画しております。自然科学的なものにつきましてもテーマと親和性を考慮しながら展示等の検討をしております。博物館ならではの魅力を発信し、皆様に興味を持っていただける展示、楽しんでいただける展示となるよう検討を進めてまいります。
- ・展示のバリアフリー化につきましては、当事者のご意見を聞きながら進めてまいります。多言語対応にも配慮してまいります。
- ・ICT技術やアプリの導入につきましては、常設展の解説計画検討の参考とさせていただきます。

### 特別展示室について(1件)

#### ○意見

- ・歴史関連の魅力的な特別展の誘致を期待したい

#### ○市の考え方

- ・今後も魅力的な特別展の開催ができるよう取り組んでまいります。

### 時事展示室(仮)について(2件)

#### ○意見

- ・博物館で行うのであれば博物館の目的に合うものでなければならない
- ・他の施設を狭めてまで市博物館がつくる施設でないのではないか

#### ○市の考え方

- ・時事展示室での展示を楽しんでいただくとともに、これまで来館することのなかった方々の来館を促し、名古屋の歴史に興味関心を持っていただくきっかけになればと考えております。

### その他(1件)

#### ○意見

- ・ライブラリーを移転して展示スペースを広げるべき

#### ○市の考え方

- ・従来に比べ、常設展示室の面積は拡張しております。ライブラリー機能につきましては、常設展示室との連携を重視したため、現在の配置で検討しております。



## 学習支援機能の強化に関すること(9件)

全般について(3件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・学習機能を充実してほしい</li><li>・市民活動を応援する窓口を設置してほしい</li><li>・展示説明文のデータ管理をしてはどうか</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・本館にライブラリーを設置するほか、ワークショップ棟を整備いたします。ワークショップ棟等の活用方法については、今後検討してまいります。</li><li>・資料データベースを作成する際に各資料の説明文につきましても検討してまいります。</li></ul>
ライブラリーについて(4件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・常設展にライブラリーが併設されることが嬉しい</li><li>・所蔵の図書閲覧室を作ってほしい(2件)</li><li>・郷土史図書コーナーを設置してほしい</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ライブラリーを設置予定です。</li></ul>
ワークショップについて(2件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・子どもが楽しく参加できるワークショップを充実してほしい</li><li>・歴史以外のテーマでも市民が交流できる場として設計してほしい</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ワークショップ棟の活用方法も含め、今後検討してまいります。</li></ul>

## 交流・連携機能の強化に関すること(12件)

### 他館等との交流、連携について(6件)

#### ○意見

- ・学芸員の研修と交流、情報交換センターとしての役割を果たしてほしい
- ・博物館施設や大学等の研究機関と連携して未来の課題を考える場所にしてほしい
- ・産学官の連携の場となることを希望する
- ・講堂やワークショップ棟は計画の広さでは手狭になるので広げてほしい
- ・他館との連携に具体性がない
- ・名古屋のセンター博物館としての役割を果たしてほしい

#### ○市の考え方

- ・地域の中核館としてご期待に添えるよう、実現に向け努力してまいります。
- ・スペースの関係上、講堂、ワークショップについては、拡張することが困難でした。さらに広い施設が必要な場合は他施設の利用も含めて調整してまいりたいと考えております。
- ・資料の研究・調査・収集・保管・活用といった様々な面で、関係部署と連携してまいります。

### 賑わいの創出について(6件)

#### ○意見

- ・商店街と連携して地域のにぎわいを創出してほしい
- ・近隣の学校や高齢者等みんなの交流の場となり、商売の場でもあるといろいろな人が活躍できる
- ・常設展示の幅を広げるために行政の内部的連携を積極的にとってほしい
- ・異文化を学びリアルに交流ができるコミュニティスペースを整備してほしい
- ・地域の防災拠点として、一時避難場所として利用させてほしい
- ・歴史文化を体験できる催しや子供にも楽しめる文化的な体験コーナーをしてほしい

#### ○市の考え方

- ・地元商店街、地域のみなさまと協力しながら地域の活性化に貢献してまいります。
- ・避難所等の取り扱いについては、関係部署及び地域と調整してまいります。

## アメニティ機能の強化に関すること(7件)

駐車場について(3件)
○意見 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 駐車場を拡大するのではなく公共交通機関の利用を促してはどうか</li><li>・ 大型バスの路上待機が発生しないような計画としてほしい</li><li>・ 市大病院と連携して相互利用できるよう工夫してほしい</li></ul>
○市の考え方 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 公共交通機関のご利用をお願いしているところですが、一定自動車でご来館いただく方もいらっしゃいます。その際の駐車場待ちの渋滞を回避する必要があり、駐車場を拡大するものです。また今後も市大病院の駐車場と連携してまいります。</li><li>・ 大型バスは複数台駐車可能です。交通阻害となる路上待機が発生しないようにしてまいります。</li></ul>
バリアフリーについて(1件)
○意見 <ul style="list-style-type: none"><li>・ バリアフリー化を進めてほしい</li></ul>
○市の考え方 <ul style="list-style-type: none"><li>・ バリアフリー化につきましては、法令や名古屋市福祉都市環境整備指針等に基づいて整備してまいります。併せて障害のある方々からの意見も聴取してまいります。</li></ul>
その他(3件)
○意見 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 洗面所その他設備が時代に即していないので新しくしてほしい(2件)</li><li>・ 館内サインの多言語対応を図ってほしい</li></ul>
○市の考え方 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 設備のリニューアルも行ってまいります。多言語対応にも配慮してまいります。</li></ul>

## 整備に関すること(33件)

全般について(10件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・博物館の景色をよくしてほしい(3件)</li><li>・改修ではなく、移転新築をすべき(3件)</li><li>・本館と東館は簡易な形でつなぐべき</li><li>・本館とワークショップ棟の経路にアーケードを設置してほしい</li><li>・自然エネルギーの活用を図るべき</li><li>・工事の際の粉塵やほこりなどの対策をしっかりと行ってほしい</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・整備の際には、施設の景観や、道路からの視認性を考慮した整備をまいります。</li><li>・市のアセットマネジメントの方針に基づき、新築ではなく改修により施設の長寿命化を図ることといたしました。東館と本館をつなぐことは、構造検討の結果、困難でした。本館とワークショップ棟をつなぐアーケードの整備につきましては今後検討まいります。</li><li>・自然エネルギーにつきましては、屋上、地下に資料を収蔵する上で、活用可能か等を含めて検討まいります。</li><li>・工事の際の粉塵やホコリ等の対策を行ってまいります。</li></ul>
本館について(2件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大理石の壁面を大切にしてほしい</li><li>・休館の期間を短縮することができないか</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・内装改修の際には、既存の部材の活用も図ってまいります。</li><li>・改修工事には長期間がかかるとともに、資料の退避などさらに期間が必要となり、短縮は難しい状況です。</li></ul>
東館について(2件)
<p>○意見</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・住民のプライバシーが守られるようにデザインしてほしい</li><li>・すべて収蔵施設にすべきであり、展示のスペースは必要ない</li></ul>
<p>○市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・近隣の皆様のプライバシーに配慮してまいります。</li><li>・収蔵庫の面積の不足とともに、展示室の面積の不足も魅力向上の中で対応していく課題であると考えております。また、収蔵庫につきましては、今後20年程度の収集に対応したのものになっておりますが、将来的には別途館外に確保することも検討いたします。</li></ul>

## 前庭・カフェ等について(19件)

### ○意見

- 富士山滑り台がよい (2件)
- 前庭や東館の前庭を開放的な空間にしてほしい
- マルシェができる場所にしてほしい
- 遊んだりくつろいだりする場所は博物館に必要ない、飲食店街が欲しい
- 大人も子供も安らげる庭がまちなかにあると良い
- 芝生はよいが大きな樹木はいらない
- 木々が豊かになるように整備されることを希望
- 学校帰りでもよれるようなプレイパークの機能、緑の残る前庭を希望
- 公園の遊具は不要、古墳のレプリカを置いてほしい
- 博物館らしさを備えた遊びや学びができる広場にしてほしい
- 屋根付きの休憩所やオープンカフェが欲しい
- 東館の前庭の遊具など一般の公園に任せ、博物館らしい楽しめる空間づくりをした方がよい
- 子どもが遊べるスペースが徒歩圏内にないため、遊具や散策スペースがあるのが良かった
- 子どもが軽食を食べられる場所があると良い、外に屋根とテーブルがあるというのでもよい
- カフェに関する具体的なご提案 (4件)

### ○市の考え方

- 前庭、東庭については幅広い世代の人々が気軽に訪れ、さまざまな楽しみ方ができるように整備してまいります。地域の方にも親しんでいただける、博物館らしい空間づくりをしてまいります。前庭の樹木については、利用のしやすさや本館の視認性向上を図るため、現在の計画としております。また、東側にも広場を設け、敷地全体の緑化を進めてまいります。
- 東館に新しくカフェスペースを設け、民間業者を募集する予定です。